

日本体育・スポーツ経営学会 第41回大会 日程

2018（平成30）年3月17日（土）

| | | |
|-------------|--|--------------------------|
| 8:30～ | 受付 | PAL エントランス |
| 9:30～ | 開会式 | A会場 722 教室 |
| 9:40～10:10 | 学生研究発表 | A会場 722 教室 |
| 10:20～12:00 | 一般研究発表 | A会場 722 教室 B会場 723 教室 |
| 12:00～13:00 | 昼食・休憩(PAL 4階カフェテリア) | PAL 4階カフェテリア |
| 13:00～14:30 | 基調講演 「経営診断学と体育・スポーツ経営評価」 □演者:首藤禎史 氏(大東文化大学) | A会場 722 教室 |
| 14:40～17:10 | シンポジウム 「体育・スポーツ経営評価を問う:よりよいアウトカム評価を求めて」 □シンポジスト: 河西邦人 氏(札幌学院大学) 佐藤拓 氏(北海道日本ハムファイターズ) 川崎登志喜 氏(玉川大学) □コーディネーター: 永谷稔 氏(北翔大学) | A会場 722 教室 |
| 17:15～18:15 | 総会 | A会場 722 教室 |
| 18:30～20:30 | 懇親会 | PAL 4階カフェテリア |

2018（平成30）年3月18日（日）

| | | |
|-------------|--|--------------------------|
| 10:00～11:20 | 一般研究発表 | A会場 722 教室 B会場 723 教室 |
| 11:30～12:50 | ラン知タイムセッション 「若手が生み出す体育・スポーツ経営学の知識創造」 □ファシリテーター: 天野和彦 氏(東北学院大学) | B会場:723 教室 |
| 13:00～14:00 | 特別講演 ※一般聴講可能 「札幌市における冬季オリンピック・パラリンピック招致について」 □演者:石川敏也 氏(札幌市スポーツ局長) | A会場 722 教室 |
| 14:15～15:55 | 一般研究発表 | A会場 722 教室 B会場 723 教室 |
| 16:00～ | 閉会式 | A会場 722 教室 |

研究発表（1日目午前）

■ 3月17日(A会場:722教室) 9:40~10:10 学生研究発表

| 演題番号 | □座長: | 発表者 | 所属 | |
|-------|---|-------|------|---|
| 17A01 | 北海道における高等学校軟式野球の実態について — 一小中高の球歴及び意識調査から — | 相場 拓也 | 北翔大学 | 5 |
| 17A02 | スポンサー企業から見たスポンサード認識に関する研究 ～ Jリーグクラブを事例にして～ | 寶來 孝平 | 静岡大学 | 7 |

■ 3月17日(A会場:722教室) 10:20~12:00 一般研究発表

| 演題番号 | □座長: | 発表者 | 所属 | |
|-------|---|----------------------|--------------|----|
| 17A03 | 「地教行法」の一部改正が地方自治体のスポーツ行政組織に及ぼす影響 | 竹内 健吾 | 早稲田大学 大学院 | 9 |
| 17A04 | 市町村行政職員の「スポーツ政策経営」力量に関する概念的 research | 岡村 誠 | 立命館大学 大学院 | 11 |
| 17A05 | サッカーにおけるスポンサーシップとブランディング ～ アフリカサッカークラブのチーム収入源について～ | エバエロ アバヨミ マイケル | 東海大学 大学院 | 13 |
| 17A06 | 勝利最大化を目的とするプロスポーツ企業経営の非営利化について | 安藤 信雄 | 中部学院大学 | 15 |
| 17A07 | 集う市民ランナー：趣味縁空間としてのランニングサークル | 菅谷美沙都 | 作新学院大学 | 17 |

■ 3月17日(B会場:723教室) 10:20~12:00 一般研究発表

| 演題番号 | □座長: | 発表者 | 所属 | |
|-------|--|-------|--------|----|
| 17B01 | 「スポーツまちづくり」を分析する基本枠組みの検討 | 松橋 崇史 | 拓殖大学 | 19 |
| 17B02 | 社会的ネットワークにおけるスポーツまちづくりの機運醸成 ：岡山市を事例として | 高岡 敦史 | 岡山大学 | 21 |
| 17B03 | 自転車を活用したまちづくりの施策体系と推進主体： — 宇都宮市を事例として — | 関根 正敏 | 作新学院大学 | 23 |
| 17B04 | スポーツを活用したまちづくり計画の推進と評価 — 秋田県能代市バスケの街づくりを事例に — | 岩月 基洋 | 嘉悦大学 | 25 |
| 17B05 | スポーツを活用したまちづくりの理論と実際 ：下町ボブスレーネットワークプロジェクトを事例に | 東原 文郎 | 桜美林大学 | 27 |

研究発表（2日目午前）

■ 3月18日(A会場:722教室) 10:00～11:20 一般研究発表

| 演題 番号 | □座長: | 発表者 | 所属 | |
|----------|---|-------|--------------|----|
| 18A01 | 学校体育における動機づけ雰囲気研究の動向と課題 ー運動部活動を中心としてー | 岩本 岳 | 早稲田大学 大学院 | 29 |
| 18A02 | 学校運動部活動をめぐるイノベーションに対する態度とその影響要因 ー教員志望学生を対象とした事例分析ー | 林田 敏裕 | 筑波大学 大学院 | 31 |
| 18A03 | 「学び続ける体育教師」の支援体制に関する研究 | 日高 碧紀 | 筑波大学 大学院 | 33 |
| 18A04 | 体育授業に関する学校研究に取り組む小学校教師の学習過程 ー学校体育経営における組織ルーティンの機能ー | 横山 剛士 | 金沢大学 | 35 |

■ 3月18日(B会場:723教室) 10:00～11:20 一般研究発表

| 演題 番号 | □座長: | 発表者 | 所属 | |
|----------|--|-------|-------------------|----|
| 18B01 | スポーツボランティアによるボランティア活動の重要度に関する研究 ー冬季アジア大会のボランティアを対象とした調査結果を基にー | 新出 昌明 | 東海大学 | 37 |
| 18B02 | 民間スポーツクラブのプログラム参加による効用が会員の満足度・継続意図に与える影響ーダンスプログラムを事例にー | 望月 拓実 | 国際武道大学 | 39 |
| 18B03 | 理学療法士養成校における体力・運動能力に関する縦断調査 ー運動・スポーツ活動の習慣化に向けた体育実技の運営ー | 河野 隆志 | 東都リハビリテ ーション学院 | 41 |
| 18B04 | 大学運動部における指導者行動概念の検討 | 斉藤 麗 | 早稲田大学 大学院 | 43 |

研究発表（2日目午後）

■ 3月18日（A会場:722教室）14:15～15:55 一般研究発表

| 演題 番号 | □座長: | 発表者 | 所属 | |
|----------|--|-------|--------------|----|
| 18A05 | スポーツマネジメント人材の教育実践 ー総合型地域スポーツクラブスタッフ研修の学びー | 西原 康行 | 新潟医療 福祉大学 | 45 |
| 18A06 | 地域スポーツクラブ事業による人的資源の確保に関する実証的研究 ー新規運営者と従来運営者間の意識差に着目してー | 常浦 光希 | 環太平洋大学 | 47 |
| 18A07 | 地域スポーツクラブにおける障害者に対応可能な人材育成プログラム 開発 ～2つの総合型地域スポーツクラブにおけるケーススタディ～ | 行實 鉄平 | 久留米大学 | 49 |
| 18A08 | 総合型地域スポーツクラブにおける運営を担う人材に関する研究 ー後継者に関する実態調査をもとにー | 森本 修多 | 筑波大学 大学院 | 51 |
| 18A09 | 総合型地域スポーツクラブと学校の連携に関する研究 | 飯田 祐真 | 筑波大学 大学院 | 53 |

■ 3月18日（B会場:723教室）14:15～15:35 一般研究発表

| 演題 番号 | □座長: | 発表者 | 所属 | |
|----------|--|-------|---------------|----|
| 18B05 | チームアイデンティフィケーションの成果変数の検討 ーエンゲージメントに着目してー | 出口 順子 | 東海学園大学 | 55 |
| 18B06 | プロスポーツクラブにおけるみるスポーツプロダクト開発プロセスに 関する事例研究 | 宇野 博武 | 高松大学 | 57 |
| 18B07 | プロスポーツチームにおける経営理念研究に向けた基礎的考察 | 小川 裕生 | 早稲田大学 大学院 | 59 |
| 18B08 | スタジアム雰囲気がチーム・アイデンティティに及ぼす影響 ープロ野球独立リーグ観戦者の事例ー | 稲次 悠希 | 大阪体育大学 大学院 | 61 |